

## 近現代建築の保存・改修事例

林 章二 宮谷 慶一 平井 直樹  
(技術研究所) (技術研究所) (技術研究所)

### Preservation and Renovation Case of Modern and Contemporary Architecture

Shoji Hayashi, Keiichi Miyatani and Naoki Hirai

清水建設は、1974年の迎賓館赤坂離宮（国宝）改修をはじめ、早い時期から近現代建築の保存・改修工事に取り組んでおり、技術的にも様々な提案をおこなってきた。本報告では、これまで取り組んできた近現代建築の保存・改修工事の事例について整理し、実施内容の全体像を示す。今後の近現代建築の保存・修理工事を進める上での基礎資料とするものとした。

Shimizu Corporation has been working on conservation and renovation works of modern contemporary architecture since the early period of Showa era, including refurbishment of Akasaka Imperial Palace (national treasure) in 1974, and has made various technical proposals. In this report, we will organize the case of preservation and renovation works of modern and contemporary architecture we have been engaged in so far, and show the construction summary of the implementation contents. It is supposed to be the basic data for the future preservation and repair work of modern and contemporary architecture.

#### 1. 概説

昭和初期までに建設された近代建築だけでなく、戦後建築された現代建築についても竣工後50年以上を経過した建物は歴史的建造物としての対象となってきた。今も活用されている近現代建築は大規模かつ多様な構造があり、その耐震性能確保や活用方法には様々な方法が採用されてきた。これまで近現代建築の保存・改修工事に関する情報は建物の当初に関する情報と、改修工事後の情報がそれぞれ独立した形でまとめられることが多かった。そのため、新たな建物を対象とした保存・改修を検討する際、当初建物の構造や用途と、改修事例とを関連付けて選定することが煩雑であった。

本報告では、近現代建築を対象として清水建設が保存・修理に関わった建物について、竣工時の工事情報（所在地、竣工年、設計者、施工者、竣工年、用途、構造など）、また改修工事時の情報（改修年、改修設計者、改修施工者、新たな用途、改修後の構造、規模（階数、建築面積、延床面積）

など）、および現在の文化財種別について整理を行った。また、保存・改修工事概要として、構造補強、修理・修復の内容をより具体的に記載することとした。

対象とした建物は、竣工後50年以上を目安とし、用途変更が想定されない社寺建築は除き、66件について整理をしている。特に歴史的建造物としての保存修理工事のみにとらわれず構造補強、内部改修など大きく変更したものも記載した。

調査項目の中で、不明なもの、未確認のものは未記入としている。保存・改修事例を改修年順に、表-1から表-11に示す。

本資料が、より有効に活用されるためにはここで整理した情報だけでは不十分な点も多いため、今後は内容を充実させるとともに、より多くの事例を収集、整理を進めて行く予定である。

表-1 保存・改修事例(1)

迎賓館赤坂離宮 (旧東宮御所)	所在地	東京都	文化財種別	国宝	保存・改修工事概要：保存修理、復原
	竣工年	1909年 (明治42年)	改修年	1974年	・復原を基本方針とした外部改修 ・現状意匠をできるかぎ活かし、必要な設備改修を含めた内部改修
	当初設計	片山東熊	改修設計	建設大臣官房官庁営繕部 村野・森建築事務所	
	当初施工	直営	改修施工	清水建設JV	注) 地下階-地上階-塔屋、建築面積(延床面積)
	用途(旧)	宮殿	(新)	迎賓館	
	構造(旧)	煉瓦及び石造、 一部鉄骨補強	(新)	煉瓦及び石造、 一部鉄骨補強	
	規模	B1F-2F、5,150㎡ 注)			
世界平和記念聖堂	所在地	広島県	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修理
	竣工年	1954年 (昭和29年)	改修年	1983年	・コンクリート製の窓枠をはじめとする多くの部材を現場で内製、大胆なPC化に取り組んでいる ・主として外部、屋根を中心としたサッシ、ステンドグラスの補修 ・定期的に維持保全が行われ、平成3年度BELCA賞 ロングライフ部門受賞
	当初設計	村野藤吾	改修設計	村野・森建築事務所 清水建設	
	当初施工	清水建設	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	聖堂	(新)	聖堂	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B1F-3F、1,227㎡(2,361㎡)			
明治の館 (旧大同生命福岡支店)	所在地	福岡県	文化財種別	—	
	竣工年	1912年 (明治45年)	改修年	1985年	・当初の建物を福岡市内からグリーンピア八女に移築・保存
	当初設計	清水満之助店 (田中実)	改修設計	建築デザイン 清水建設	
	当初施工	清水満之助店	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	記念館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造・一部RC造	
	規模	2F、610㎡			
横浜開港記念会館	所在地	神奈川県	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1917年 (大正6年)	改修年	1989年 (ドーム復原)	・関東大震災で失われていたドーム屋根の復原 ・一部保存されていた設計図をもとにコンピューターシミュレーションにより詳細を忠実に復原 ・木造下地・銅板の取付、天然スレート葺きなどの施工は、当初工法により復原
	当初設計	福田重義、山田七五郎、 佐藤四郎	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	記念館	(新)	記念館	
	構造(旧)	鉄骨煉瓦他	(新)	鉄骨煉瓦他	
	規模	B1F-2F-PH5F、1,520㎡(4,426㎡)			
大谷美術館 (旧古河邸)	所在地	東京都	文化財種別	国名勝	
	竣工年	1909年 (明治42年)	改修年	1989年	・財閥解体に伴い利用されなくなっていた建物の修復工事 ・照明器具なども当時の姿を再現
	当初設計	ジョサイア・コンドル	改修設計	アーキビジョン 山崎弘	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	美術館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	B1F-2F、(1,368㎡)			
広島原爆ドーム (旧広島県物産陳列別館)	所在地	広島県	文化財種別	世界遺産 国史跡	
	竣工年	1915年 (大正4年)	改修年	1990年	・昭和42年の1回目につき、行われた保存工事 ・ドーム全体に透明の塗料を吹き付け防水加工を施すとともに、鉄骨部分の取替や防錆塗料の塗布 ・壁のひび割れ部にはエポキシ樹脂を注入
	当初設計	ヤン・レツル	改修設計	文化財建造物 保存技術協会	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	展示館、事務所	(新)		
	構造(旧)	煉瓦造、RC造	(新)		
	規模	B1F(一部)-5F 1,002㎡			

表-2 保存・改修事例(2)

京都鉄道博物館 (旧京都二条停車場)	所在地	京都府	文化財種別	市指定有形文化財	保存・改修工事概要：曳家 ・平成2年より始まったJR山陰線・二条～花園駅間の高架工事に際し、15m移動、建物重量300t ・曳家は変位を計測しながら、ミリ単位の精度で実施 ・移築後、現在は展示館として活用
	竣工年	1906年 (明治37年)	改修年	1991年	
	当初設計		改修設計	西日本旅客鉄道建設工事事務部	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	駅舎	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F、664m <sup>2</sup> (813m <sup>2</sup> )			
旧渋沢邸	所在地	青森県	文化財種別	六戸町有形文化財	保存・改修工事概要：移築 ・渋沢栄一邸として明治11年竣工、同42年に三田へ移築 ・平成3年に青森県古牧温泉に移築 ・現在は渋沢栄一記念館として公開
	竣工年	1878年 (明治11年)	改修年	1991年	
	当初設計	二代目清水喜助 西村好時(洋館)	改修設計	中条建築事務所	
	当初施工	清水店	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	記念館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F			
函館市文学館 (旧第一銀行函館支店)	所在地	北海道	文化財種別	市景観形成指定建築物	保存・改修工事概要：改修 ・内部は構造補強を行い、入れ子構造で2階床を増床して楕円形の吹抜け空間を設け、その上にトップライトを配置
	竣工年	1921年 (大正10年)	改修年	1992年	
	当初設計	西村好時、八木憲一	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	文学館	
	構造(旧)	煉瓦造、RC造	(新)	煉瓦造、RC造	
	規模	3F-PH1F、535m <sup>2</sup> (970m <sup>2</sup> )			
新津市記念館本館 (旧新津恒吉氏迎賓館)	所在地	新潟県	文化財種別	登録有形文化財	保存・改修工事概要：保存修理 ・躯体の劣化防止を主とした改修 ・スタンドグラスの修復 ・シャンデリアの復原
	竣工年	1938年 (昭和13年)	改修年	1992年	
	当初設計	清水組(大友弘)	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	博物館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	3F-PH1F、494m <sup>2</sup>			
福岡市赤煉瓦文化館 (旧日本生命九州支店)	所在地	福岡県	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修理 ・昭和44年に重要文化財に指定、明治洋風建築の代表作の保存改修工事。 ・屋根を天然スレートに復原 ・文化館として再生
	竣工年	1909年 (明治42年)	改修年	1993年	
	当初設計	辰野金吾・片山安	改修設計	エグチ設計建築研究所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	会館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	B1F-2F-PH1F、282m <sup>2</sup> (887m <sup>2</sup> )			
六華苑 (旧諸戸清六邸)	所在地	三重県	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修復 ・豪商諸戸家が当初に建設した邸宅。洋館と和館がそろう残り、両者が直線上に接続する配置に特徴があり東海西部地方において本格的洋館を備えた代表的邸宅として貴重 ・保存修理工事は、洋館については屋根、外壁、内外装など全体にわたる修復工事を実施、また、付属する建屋(和館・門・蔵など)も合わせて修復工事を実施
	竣工年	1913年 (大正2年)	改修年	1993年	
	当初設計	ジョサイア・コンドル	改修設計	藤川・原設計事務所	
	当初施工	伊藤末次郎	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	(洋)2F-PH4F、219m <sup>2</sup> (441m <sup>2</sup> ) (和)1F(一部2F)、339m <sup>2</sup> (368m <sup>2</sup> )			

表-3 保存・改修事例(3)

門司税関 (旧門司税関庁舎)	所在地	福岡県	文化財種別	—	保存・改修工事概要：修復、復原、補強
	竣工年	1912年 (明治45年)	改修年	1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州市の復興を図るルネッサンス構想の一環として改修工事を実施</li> <li>・耐震補強は、小屋組みに鉄骨張弦梁という新しい素材と技術を導入</li> <li>・平成10年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> <li>・近代化産業遺産</li> </ul>
	当初設計	大蔵省臨時建築部	改修設計	大野秀敏 アプル総合計画事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	博物館	
	構造(旧)	煉瓦造、木造	(新)	煉瓦造、木造 RC造、鉄骨	
	規模	2F-PH1F、523m <sup>2</sup> (897m <sup>2</sup> )			
京都市婦人総合センター (京都商工銀行本館)	所在地	京都府	文化財種別	—	
	竣工年	1908年 (明治41年)	改修年	1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竣工以降、中京区役所→アメリカ文化センター→中京青年の家として転用</li> <li>・西側外壁を保存し、京都市女性総合センターとして活用</li> </ul>
	当初設計	清水組	改修設計	京都市昭和設計	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	会館ホール	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	RC造・S造	
	規模	B2F-4F、(10,465m <sup>2</sup> )			
千葉市美術館・中央区役所 (旧川崎銀行千葉支店)	所在地	千葉県	文化財種別	—	
	竣工年	1927年 (昭和2年)	改修年	1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧川崎銀行千葉支店を保存するために曳家を行い、本体の中につきぼりと包み込み「さや堂方式」(古い建物を抱きかかえるようにして、上層部に新しい建築を建築していく方法)で保存</li> <li>・平成8年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計	川崎銀行	改修設計	(株)大谷研究室	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	庁舎・美術館	
	構造(旧)	RC造	(新)	SRC造	
	規模	B3F-12F、1,860m <sup>2</sup> (17,850m <sup>2</sup> )			
金森洋物館 ヒストリープラザII (旧金森商船倉庫)	所在地	北海道	文化財種別	重要伝統的建造物群保存地区	
	竣工年	1909年 (明治42年)	改修年	1994年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金森倉庫の35%を改装し、金森洋物館として改修。改修に先立ち、1989年に函館ヒストリープラザとして金森商船倉庫の一部を、レストランや店舗などとして再生</li> <li>・平成4年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計		改修設計	近藤総合	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	倉庫	(新)	美術館・博物館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造+S造	
	規模	1F、(2,800m <sup>2</sup> )			
DNタワー21 (旧農林中央金庫本店・第一生命館)	所在地	東京都	文化財種別	都選定歴史的建造物	
	竣工年	農林中金ビル：1933年 第一生命館：1938年	改修年	1995年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都より2棟の敷地が「歴史的建築物保存による特定街区」に指定、容積率割増の適用により再開発</li> <li>・低層部は歴史的外観を残し、中央に高層のビルを建設</li> <li>・歴史的建造物の保存・再生に関する、様々な手法の博物館といえる事例</li> <li>・古さを活かしながらも近代的な執務空間や豊かな共用空間を生み出しており、設備計画では省エネ化</li> <li>・平成9年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計	農林中金：渡辺仁 第一生命：松本興作、渡辺仁	改修設計	農林中金：ケビンローチ、清水 第一生命：ケビンローチ、清水	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	事務所	
	構造(旧)	SRC造	(新)	SRC造・S造	
	規模	B5F-24F、3,543m <sup>2</sup> (74,052m <sup>2</sup> )			
都立旧岩崎邸公園 (旧岩崎家住宅)	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1896年 (明治29年)	改修年	1996年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩崎久弥の本部で木造2階建て地下室付建築、面積約160坪の本格的な洋館。洋館と和館を併設する典型的な明治期の大邸宅、洋館、大広間(和館)、撞球室が現存。コンドルの現存最古の作品。時の大邸宅の構成や景観を知る上で貴重な建物</li> <li>・長期にわたり建物内外部、仕上げの保存復原工事を実施</li> <li>・屋根やペランダ手摺の金属装飾などの復元、中でも金唐草紙による壁紙は、壁下地の調査時でベディメント(扉上部の飾り)を取り外したその裏側から竣工時の壁紙の一部が発見され、当時の文様そのままに復元</li> <li>2012年和館大広間耐震補強工事</li> </ul>
	当初設計	ジョサイア・コンドル	改修設計	文化財建造物保存技術協会	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	展示施設	
	構造(旧)	木造、煉瓦造	(新)	木造、煉瓦造	
	規模	B1F-2F-PH1F、(532m <sup>2</sup> )			

表-4 保存・改修事例(4)

国立西洋美術館	所在地	東京都	文化財種別	世界遺産重要文化財	保存・改修工事概要：免震レトロフィット、増築
	竣工年	1959年	改修年	1998年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本初の免震レトロフィット工事</li> <li>・世界的建築家のオリジナルデザインを変えずに耐震補強するために免震化工事、基礎下に高減衰性積層ゴムを設置</li> <li>・平成11年度BELCA賞 ロングライフ部門受賞</li> </ul>
	当初設計	ル・コルビュジェ	改修設計	建設省関東地方建設局、前川建築設計事務所、横山建築構造設計事務所、清水建設(設計、改修施工)	
	当初施工	清水組	改修施工		
	用途(旧)	美術館	(新)	美術館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造 免震構造	
	規模	B1F-3F、1,692m <sup>2</sup> (4,200m <sup>2</sup> )			
晩香廬 (旧渋沢家飛鳥山邸 晩香廬)	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1918年 (大正7年)	改修年	1998年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初の意匠に忠実に復原</li> <li>・家具、備品も復原</li> </ul>
	当初設計	清水組 田辺淳吉	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	集会施設	(新)	会館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	1F、79m <sup>2</sup> (62m <sup>2</sup> )			
札幌時計台 (旧札幌農学校 演武場)	所在地	北海道	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1878年 (明治11年)	改修年	1998年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成7年からの9ヶ月に及ぶ建物調査、部材の年代等を調べ、修理方針を決定</li> <li>・屋根の葺き替え、屋根下地・外壁下見板の修理と合せ、新耐震設計法と同等の耐震性能を確保し、重要文化財としての価値を損なわないために、屋根や壁を構造用合板で補強</li> </ul>
	当初設計	ウィリアム・ホイラー 開拓使工業局営繕課	改修設計		
	当初施工	若杉久十郎	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	演武場	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F-PH1F、387m <sup>2</sup> (819m <sup>2</sup> )			
トヨタ鞍ヶ池 記念館 (旧豊田喜一郎邸)	所在地	愛知県	文化財種別	—	
	竣工年	1933年 (昭和8年)	改修年	1999年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トヨタ自動車60周年記念事業として、トヨタ鞍ヶ池記念会館内に移築、修復</li> <li>・RC造の半地下外壁は、構造壁から表面の人造石洗出し仕上まで一体の大きさのまま切断し、移設しており、意匠を忠実に再現</li> </ul>
	当初設計	鈴木禎次	改修設計	トヨタ自動車 「プラトニック・エアリング」部	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	会館	
	構造(旧)	木造・RC造	(新)	木造・RC造	
	規模	B1F-2F、101m <sup>2</sup>			
誠之堂	所在地	埼玉県	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1916年 (大正5年)	改修年	1999年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で初めての煉瓦組積造の建物の解体・移設</li> <li>・切断されたピース毎に鉄骨の補強材で崩れないように保護しながら移設、小屋裏に隠れる部分にRC造の臥梁を新設し、PC鋼線で補強</li> </ul>
	当初設計	清水組 (田辺淳吉)	改修設計	清水建設 吉岡設計事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	集会施設	(新)	会館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造 RC造、鉄骨	
	規模	1F、113m <sup>2</sup>			
新宿御苑 旧洋館御休所 (旧洋館御休所)	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1909年 (明治42年)	改修年	2000年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事を行うとともに、建物が最もよく使われていた大正13年当時の姿に復原する保存・再生工事</li> <li>・現在は新宿御苑管理事務所の会議室・資料室・来賓休憩室として活用</li> </ul>
	当初設計	宮内省内匠寮	改修設計	建設省関東知見	
	当初施工	1896年~1924年 (明治29年~大正13年)	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	御休所	(新)	事務所ほか	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	1F、(480m <sup>2</sup> )			

表-5 保存・改修事例(5)

同志社女子大学 ジェームス館	所在地	京都府	文化財種別	登録有形文化財	保存・改修工事概要：耐震補強、保存改修
	竣工年	1914年 (大正3年)	改修年	2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強工事として、小屋組に鉄骨ブレースを設置し、床には構造用合板による床補強。</li> <li>壁には、仕上材の内側に隠れる薄くて高強度な炭素繊維シートを用いて補強</li> <li>バリアフリー化も行っており、創建時の復原を行いながら、現代水準の機能性を持たせる保存・改修</li> </ul>
	当初設計	武田五一	改修設計	類設計室	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造 鉄骨補強	
	規模	B1F-2F、1,439m <sup>2</sup>			
群馬県昭和庁舎 (旧群馬県庁本庁舎)	所在地	群馬県	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1928年 (昭和3年)	改修年	2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修、外観及び内部空間の一部を保有し、展示ロビーとして、また新庁舎の県民解放施設の一部として利用</li> <li>耐震壁の増設と一部独立柱の鉄板巻きによるせん断補強により、現行の建築基準を満足するよう耐震補強</li> <li>平成15年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計	佐藤功一	改修設計	佐藤総合計画	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	庁舎	(新)	資料館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B1F-3F、2,082m <sup>2</sup> (6,464m <sup>2</sup> )			
行橋赤レンガ館 (旧百三十三銀行 行橋支店)	所在地	福岡県	文化財種別	県指定有形文化財	
	竣工年	1914年 (大正3年)	改修年	2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計図に基づく保存修理、復原</li> <li>耐震補強工事</li> </ul>
	当初設計	辰野・片岡事務所	改修設計		
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	展示施設	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	2F、145m <sup>2</sup> (m <sup>2</sup> )			
新風館 (京都中央郵便局)	所在地	京都府	文化財種別	—	
	竣工年	1926年	改修年	2001年	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強</li> <li>増改築により商業施設として再生</li> <li>平成14年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計	吉田鉄郎	改修設計	NTTファシリティーズ	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	集会施設	(新)	集会施設	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造、S造	
	規模	B1F-3F、3,381m <sup>2</sup> (8,223m <sup>2</sup> )			
大阪市中央公会堂	所在地	大阪府	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1918年 (大正7年)	改修年	2002年	<ul style="list-style-type: none"> <li>免震構法を採用。意匠、機能性を損なうことなく、耐震性能を飛躍的に向上</li> <li>屋根・外壁のほか、壁画やステンドグラス・造作を修復し、当初のオリジナルを保存</li> <li>建物四隅部 RC壁添え打ち補強、R階S造梁でブレース補強</li> <li>大集会室は天井、プレセニウムまわりなどを建設。当初の意匠に復原整備し、講演から音楽まで多目的に利用できるホールとして、利便性、機能性を改善</li> </ul>
	当初設計	岡田信一郎、 辰野片岡建築事務所	改修設計	大阪市住宅局営繕部、 坂倉建築研究所他	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	ホール会館	(新)	ホール会館	
	構造(旧)	鉄骨煉瓦造	(新)	鉄骨煉瓦造 免震構造	
	規模	B2F-3F、2,324m <sup>2</sup> (9,972m <sup>2</sup> )			
明治神宮聖徳記念 絵画館	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1926年 (大正15年)	改修年	2002年	<ul style="list-style-type: none"> <li>天井タイル落下防止工事、各タイルはピンにより固定</li> </ul>
	当初設計	小林政一、高橋貞太郎	改修設計		
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	資料館	(新)	資料館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	2F、2,348m <sup>2</sup> (4,700m <sup>2</sup> )			

表-6 保存・改修事例(6)

中電長良川発電所	所在地	岐阜県	文化財種別	登録有形文化財	保存・改修工事概要：耐震補強 ・耐震補強はレンガ壁(t=700)の壁体内に鉛直方向に削孔した孔に鉄筋を挿入し、モルタルでグラウトするという方法で外観上は当初の意匠を変えることなく行う方法を採用 ・実測調査でレンガ壁の垂直精度を測定したところ、建物が全体に長良川の方へ最大29mm傾いていることが分かり、壁高さの中央に削孔の中心を合わせて施工 ・モルタルグラウトの材料・配合・流し込みの工法等施工管理について何回も実験を行いながら、調整し施工
	竣工年	1910年 (明治43年)	改修年	2002年	
	当初設計		改修設計	中部電力	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	発電施設	(新)	発電施設	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	B1F-2F、(1,347m <sup>2</sup> )			
花ごころ小樽店 (旧安田銀行小樽支店)	所在地	北海道	文化財種別	市指定歴史的建造物	保存・改修工事概要：曳家、保存改修 ・小樽中央通の拡幅工事に伴い移転することになり、曳家を実施(建物59cmジャッキアップした後、斜め後方に11m、レールの上を水平移動) ・レール上の合計10か所に推進ジャッキを設置し、重量約2000tの建物を1秒間に約0.8mmというスピードで移動
	竣工年	1930年 (昭和5年)	改修年	2002年	
	当初設計	安田銀行営繕課	改修設計		
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	事務所	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	2F			
京都大学百周年 時計台記念館	所在地	京都府	文化財種別	—	保存・改修工事概要：免震レトロフィット・保存・改修 ・大正14年建設、京都大学の象徴で、創立百周年記念事業として百周年記念館として保存、再生、増築 ・外観は、保存、再生を図りながら、北側は建物との空間構成を配慮し、ガラスカーテンウォールとし外部空間のアメニティーを確保 ・内部は改修により国際交流ホールやサロンなどの諸施設に再生整備し、旧総長室は迎賓室として保存 ・耐震性能を改善のため内部の機能に支障ない部分で補強を実施、さらに基礎免震法を採用 ・北側には大ホール棟を新築し、時計塔とは別構造の建物として新築
	竣工年	1925 (大正14年)	改修年	2003年	
	当初設計	武田五一	改修設計	川崎清 +環境建築研究所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造 免震構造	
	規模	B1F-2F、2,868m <sup>2</sup> (7,165m <sup>2</sup> )			
星薬科大学	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：耐震補強、改修 ・本来の平面の特徴を活かしつつ、原設計の外観デザインを維持できる耐震補強の実施 ・耐震補強を主目的に100年持つ建物への延命を命題として改修した事例。耐震壁はメインホールの四隅廊下、水廻りなどに配し、外観に影響を与えないように耐震補強 ・設備的な改修も見え掛りに十分配慮 ・改修にあたっては、外壁に露出していた各種配管や屋外機など、外観に大きく影響を与える要素を排除し、建物が汚れにくくなるディテールの改良(水切り金物など)を行い、創立当時の面影を復原 ・平成16年度BELCA賞 ロングライフ部門受賞
	竣工年	1924年 (大正13年)	改修年	2003年	
	当初設計	アントニン・レーモンド	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	3F、2,756m <sup>2</sup> (7,189m <sup>2</sup> )			
日本工業倶楽部会館	所在地	東京都	文化財種別	登録有形文化財	保存・改修工事概要：免震レトロフィット、一部保存 ・免震構法を採用(意匠、機能性を損なうことなく、耐震性能を飛躍的に向上) ・建替えに当たっては、会館の南側部分を保存・再現し、登録文化財としての歴史的景観の保全 ・屋上の坑夫と織女の像、正玄関の石柱、石材等は、オリジナルの材料を使用し、主要施設である大会堂、大食堂部分をほぼ完全に保存すると共に、玄関から3階に至る大階段、ロビーについては内装材を保存活用し、内部空間を再現
	竣工年	1920年 (大正9年)	改修年	2003年	
	当初設計	横河民輔、松井貴太郎	改修設計	三菱地所設計	
	当初施工	直営	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	事務所	
	構造(旧)	RC造、一部S造	(新)	RC造、SRC造 免震構造	
	規模	5F、1,720m <sup>2</sup> (8,600m <sup>2</sup> )			
青淵文庫	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修理 ・できるかぎり忠実に創建時の姿に復原 ・建物に影響を与えない範囲で活用の可能性を探り、必要最小限の設備を配置
	竣工年	1925年 (大正14年)	改修年	2003年	
	当初設計	中村・田邊建築事務所	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	図書室・記念館	(新)	記念館	
	構造(旧)	煉瓦造およびRC造	(新)	煉瓦造およびRC造	
	規模	2F、(330m <sup>2</sup> )			

表-7 保存・改修事例(7)

啄木・賢治青春館 (旧九十銀行本店本館)	所在地	岩手県	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修理 ・保存修理工事 ・バリアフリー工事
	竣工年	1910年 (明治43年)	改修年	2003年	
	当初設計	横浜勉	改修設計	(盛岡)設計同人	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	展示施設	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	B1F-2F、(736m <sup>2</sup> )			
清風亭	所在地	岩手県	文化財種別	県指定有形文化財	保存・改修工事概要：移築、復原 ・RC造建物の部分移築(ベランダ外壁アーチ、 ステンドグラス出窓、暖炉マントルピース、 煙突) ・内外装復原工事
	竣工年	1926年 (大正15年)	改修年	2003年	
	当初設計	第一銀行 (西村好時)	改修設計	清水建設 吉岡設計事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	集会施設	(新)	集会施設	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	1F、168m <sup>2</sup> (143m <sup>2</sup> )			
交詢ビルディング	所在地	東京都	文化財種別	—	保存・改修工事概要：外壁保存 ・外装一部保存 ・内装保存、新築建物に採用(談話室・小食堂・ 中庭)
	竣工年	1929年 (昭和4年)	改修年	2004年	
	当初設計	横河工務所	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	社交クラブ、事務所	(新)	店舗・事務所	
	構造(旧)	SRC造、RC造	(新)	RC造・S造	
	規模	(旧)B1F-7F、(9,690m <sup>2</sup> ) (新)B2F-10F-PH2F、1,054m <sup>2</sup> (22,002m <sup>2</sup> )			
旧伊藤博文邸	所在地	山口県	文化財種別	県指定有形文化財	保存・改修工事概要：保存修理 ・半解体工事 ・屋根葺き替え工事 ・軸組などしっかりしている部分はそのまま ジャッキアップして固定、傷みの激しい部分のみ 解体修理 ・外壁や窓飾り、漆喰・砂壁・屋根・車寄せなどの 内外装は当初の形に復原 ・壁紙は竣工当時のもの同様の壁紙を複製 ・車寄せの柱についても基礎工事の過程で破片群 が見つかり、それらを基に複製
	竣工年	1910年 (明治43年)	改修年	2004年	
	当初設計	沖田某、原田猪作	改修設計	文化財建造物 保存技術協会	
	当初施工	清水店	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F、(292m <sup>2</sup> )			
旧第四銀行 住吉町支店	所在地	新潟県	文化財種別	登録有形文化財	保存・改修工事概要：移築、復原工事 ・創建時の意匠を壊さずに安全性を確保しながら 移築復原し、博物館施設を補完するレストラン、 展示室、会議室として活用 ・旧建物の内外部の寸法を維持し、できる限り当初 の部材を使用することを基本方針とし、外装につ いては湿式工法併用乾式工法を採用 ・内部壁・天井の漆喰・石膏彫刻については、破損 防止のためフィルムシート、発泡ウレタン、ビニロン 繊維メッシュ、特殊軽量モルタルなどで養生しなが ら解体する等、様々な工夫により現行法に適合 ・平成17年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞
	竣工年	1927年	改修年	2004年	
	当初設計	長谷川龍雄	改修設計	松田平田設計	
	当初施工	武田組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	資料館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	2F、530m <sup>2</sup> (930m <sup>2</sup> )			
起雲閣和館 (麒麟・大鳳)	所在地	静岡県	文化財種別	市指定有形文化財	保存・改修工事概要：保存修理、耐震補強 ・屋根一部の吹き替え工事 ・耐震壁補強工事 ・基礎補強工事
	竣工年	1914年 (大正3年)	改修年	2004年	
	当初設計		改修設計	熱海市建設部建築住宅課	
	当初施工	石川咎吉	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	旅館	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F、184m <sup>2</sup> (263m <sup>2</sup> )			



表-8 保存・改修事例(8)

起雲閣洋館 (玉姫・玉溪)	所在地	静岡県	文化財種別	市指定有形文化財	保存・改修工事概要：保存修理、耐震補強
	竣工年	1932年 (昭和7年)	改修年	2005年	・内装復原工事 ・壁耐震補強工事
	当初設計	清水組 (大友弘)	改修設計	熱海市建設部建築住宅課	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	旅館	(新)	資料館	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	2F、196m <sup>2</sup> (234m <sup>2</sup> )			
山口銀行旧本店	所在地	山口県	文化財種別	県指定有形文化財	
	竣工年	1920年 (大正9年)	改修年	2005年	・内外装復原工事、銀行店舗イメージの復原 ・壁、基礎、煙突補強工事 ・劣化部の補修 ・設備類の整備
	当初設計	長野宇平治	改修設計	清水建設	
	当初施工	竹中工務店	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	資料館	
	構造(旧)	煉瓦造、RC造	(新)	煉瓦造、RC造	
	規模	2F、509m <sup>2</sup> (995m <sup>2</sup> )			
金沢文芸館 (旧高岡銀行橋場支店)	所在地	石川県	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1929年	改修年	2005年	・保存改修工事
	当初設計	清水組	改修設計	浦建築研究所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	住宅	(新)	資料館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	4F、105m <sup>2</sup> (356m <sup>2</sup> )			
旧三宅雪嶺邸 三宅文庫	所在地	東京都	文化財種別	都指定有形文化財	
	竣工年	1931年 (昭和5年)	改修年	2006年	・当初位置より、23m曳家、2m揚屋
	当初設計	今井憲次	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	資料室	(新)	資料館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B1F-2F、(26m <sup>2</sup> )			
国際文化会館	所在地	東京都	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1955年	改修年	2006年	・耐震補強工事 ・改修工事 ・平成19年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞
	当初設計	前川國男、坂倉準三、 吉村順三	改修設計	三菱地所設計	
	当初施工	清水建設	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	会館	(新)	会館	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B2F-4F-PH1F、1,966m <sup>2</sup> (6,766m <sup>2</sup> )			
綱町三井倶楽部	所在地	東京都	文化財種別	—	
	竣工年	1913年 (大正2年)	改修年	2007年	・免震構法を採用 ・本来の空間・機能・装飾性を損なうことなく耐震性を向上 ・営業を継続しながら施工 ・平成20年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞
	当初設計	ジョサイア・コンドル	改修設計	清水建設	
	当初施工	直営	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	迎賓施設	(新)	迎賓施設	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造 免震構造	
	規模	B1F-2F、897m <sup>2</sup> (5,088m <sup>2</sup> )			

表-9 保存・改修事例(9)

静岡銀行浜松営業部本館 (旧遠州銀行本店)	所在地	静岡県	文化財種別	市指定有形文化財	保存・改修工事概要：耐震補強、保存修理
	竣工年	1928年	改修年	2007年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧館の保存修理に合わせて隣接地に新館建設</li> <li>・既存外壁を保全しながら耐震性を高める方法を現地で試行を繰り返した後、モルタル塗り部をピンニングで固定するとともに、当時の壁色を探りフッ素樹脂塗装を施す方法を採用</li> <li>・鋼製建具は、できる限り創建当時のものを保存するため、一度取り外して既存塗装を撤去し、開閉機能を復原し、再取付・再塗装</li> <li>・平成20年度BELCA賞 ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計	中村與資平	改修設計	三菱地所設計 清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	銀行	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	3F-PH1F、839m <sup>2</sup> (2,116m <sup>2</sup> )			
三越本店本館	所在地	東京都	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1914年～1964年	改修年	2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免震構法を採用</li> <li>・外観、内部を変更せず</li> <li>・営業を継続しながらの居ながら免震工事</li> <li>・バリアフリー工事も合わせて実施</li> <li>・平成16年度BELCA賞 ロングライフ部門受賞</li> </ul>
	当初設計	横河民輔	改修設計	横河事務所 清水建設	
	当初施工	横河工務所	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	百貨店	(新)	百貨店	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造 免震構造	
	規模	B3F-7F、8,491m <sup>2</sup> (71,727m <sup>2</sup> )			
伊勢丹本店本館	所在地	東京都	文化財種別	都選定歴史的建造物	
	竣工年	1933年	改修年	1986年～2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増築と外装改修(1986年)、設備改修(1993年)、耐震改修(2003～2008年)、屋上緑化(2006年)等を実施し、竣工時の外装のアル・デコ様式のデザインを大切に守りつつ、時代のニーズに対応して適切な改修工事実施</li> <li>・建物のロングライフ化</li> <li>・平成20年度BELCA賞 ロングライフ部門受賞</li> </ul>
	当初設計	清水組	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	百貨店	(新)	百貨店	
	構造(旧)	SRC造	(新)	SRC造	
	規模	B3F-7F、9,104m <sup>2</sup> (82,893m <sup>2</sup> )			
和光本館	所在地	東京都	文化財種別	—	
	竣工年	1932年	改修年	2008年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制振技術を使用した耐震性能の向上や、防災性能の向上、バリアフリー化</li> </ul>
	当初設計	渡辺仁	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	店舗	(新)	店舗	
	構造(旧)	SRC造	(新)	SRC造	
	規模	B2F-7F-PH1F、810m <sup>2</sup> (7,598m <sup>2</sup> )			
日本銀行本店 2・3号館	所在地	東京都	文化財種別	—	
	竣工年	1929年 (昭和4年)	改修年	2009年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階柱頭免震改修</li> <li>・免震化に伴うエキスパンション部など、取合部の改修</li> </ul>
	当初設計	長野宇平治	改修設計	松田平田設計	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	銀行	
	構造(旧)	SRC造	(新)	SRC造 免震構造	
	規模	B4F-6F、3,787m <sup>2</sup> (25,000m <sup>2</sup> )			
成蹊大学本館	所在地	東京都	文化財種別	—	
	竣工年	1924年 (大正13年)	改修年	2009年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁 躯体、現行基準の耐震性能を確保すべく安全性と躯体の健全化を図った。劣化が激しい外壁タイルは全面張替</li> <li>・外観、大きく変更せず</li> <li>・内部改修、設備改修実施、バリアフリー対応</li> </ul>
	当初設計	三菱地所、桜井小太郎	改修設計	三菱地所設計	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B1F-3F、1,860m <sup>2</sup> (5,820m <sup>2</sup> )			

表-10 保存・改修事例(10)

旧唐津銀行本店	所在地	佐賀県	文化財種別	重要文化財	保存・改修工事概要：保存修理、耐震補強
	竣工年	1912年 (明治45年)	改修年	2011年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内外装の修復</li> <li>耐震補強</li> <li>屋根野地板全面取替、小屋組の合掌、陸梁、母屋等は約半数を新材に取替、屋根は天然スレート文字葺きに復原</li> <li>外壁は、下地煉瓦壁のひび割れに対してはステンレスの鍍により補強。不良タイルは新規せっき質タイルに変更。モルタル塗り部の浮きに対してはビニロンネットを塗り込む。</li> <li>付属棟の新設</li> <li>平成24年度BELCA賞ロングライフ部門受賞</li> </ul>
	当初設計	清水組 (田中実)	改修設計	文化財建造物保存技術協会 三島設計事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	資料館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造 鉄骨補強	
	規模	B1F-2F、314m <sup>2</sup> (907m <sup>2</sup> )			
製粉ミュージアム本館	所在地	群馬県	文化財種別	—	
	竣工年	1910年 (明治43年)	改修年	2012年	<ul style="list-style-type: none"> <li>免震レトロフィット</li> <li>曳家</li> <li>保存修理工事</li> <li>バリアフリー工事</li> <li>平成26年度BELCA賞ベストリフォーム部門受賞</li> </ul>
	当初設計		改修設計	清水建設	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	事務所	(新)	展示施設	
	構造(旧)	木造	(新)	木造、RC造 免震構造	
	規模	2F、(257m <sup>2</sup> )			
立教大学本館	所在地	東京都	文化財種別	都選定歴史的建造物	
	竣工年	1918年 (大正7年)	改修年	2012年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部、鉄骨による耐震補強</li> <li>バリアフリー工事</li> <li>内部改修工事</li> </ul>
	当初設計	マーフィ・アンド・ダナ 建築事務所	改修設計	日本設計	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造、S造	
	規模	B1F-2F-PH1F、709m <sup>2</sup> (1,857m <sup>2</sup> )			
武雄温泉新館・楼門	所在地	佐賀県	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1914年 (大正3年)	改修年	2013年	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体保存修理工事</li> </ul>
	当初設計	辰野・葛西事務所	改修設計	ACN松尾 建築設計事務所	
	当初施工	清水満之助	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	温泉施設	(新)	温泉施設	
	構造(旧)	木造	(新)		
	規模	(新館)2F、409m <sup>2</sup> (574m <sup>2</sup> ) (楼門)2F、119m <sup>2</sup>			
東京大学講堂 (安田講堂)	所在地	東京都	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1925年 (大正14年)	改修年	2014年	<ul style="list-style-type: none"> <li>構造躯体の耐震化(RC耐震壁、鉄骨ブレース)</li> <li>講堂天井の耐震化(既存講堂天井を全て撤去し、グラスファイバー補強石膏(GRG)で代替)</li> <li>創建時意匠の継承・復原(外壁サッシ及び講堂天井を建設当初意匠に復原など)</li> <li>居住環境の向上と省エネ(各所二重サッシを新設、断熱など)</li> <li>バリアフリー整備(エレベーター新設、バリアフリートイレ新設)</li> </ul>
	当初設計	内田祥三 岸田日出刀	改修設計	東大キャンパス計画室・ 施設部、香山壽夫 建築研究所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	講堂	(新)	講堂	
	構造(旧)	RC造	(新)	RC造	
	規模	B1F-5F-PH4F、(6,988m <sup>2</sup> )			
神宮徴古館本館	所在地	三重県	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1898年 (明治42年)	改修年	2015年	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強(基礎部RC梁、壁増設1階鉄骨ブレースの設置、RC造と煉瓦造の一体化)</li> </ul>
	当初設計	片山東熊	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	博物館	(新)	博物館	
	構造(旧)	煉瓦造+RC造 (1953)	(新)	煉瓦造+RC造	
	規模	2F			

表-11 保存・改修事例(11)

明治屋京橋ビル	所在地	東京都	文化財種別	区指定有形文化財	保存・改修工事概要：保存修理、免震レトロフィット
	竣工年	1933年 (昭和8年)	改修年	2015年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免震レトロフィット工事（地下2階柱頭免震）</li> <li>・保存修理工事（疑石は保存修復。疑石ポーターは、グラスファイバー補強セメント(GRC)。サッシは変更、建設当初の意匠に復原）</li> <li>・地下鉄銀座線連絡通路、保存修理</li> </ul>
	当初設計	曾禰中條事務所 曾根達茂	改修設計	U.A建築研究室 清水建設	
	当初施工	竹中工務店	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	店舗・事務所	(新)	店舗・事務所	
	構造(旧)	SRC造	(新)	SRC造 免震構造	
	規模	B2F-8F-PH1F、520m <sup>2</sup> (5,456m <sup>2</sup> )			
半田赤レンガ建物 (旧カプトビル)	所在地	愛知県	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1898年 (明治31年)	改修年	2015年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保存改修工事</li> <li>・耐震補強工事（煉瓦壁鉄筋挿入補強）</li> </ul>
	当初設計	妻木頼黄	改修設計	安井建築設計事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設JV	
	用途(旧)	工場	(新)	展示施設、店舗	
	構造(旧)	煉瓦造、木骨煉瓦造	(新)	同左、S造	
	規模	2F-PH2F、2,786m <sup>2</sup> (4,979m <sup>2</sup> )			
北海道大学 農学部第二農場	所在地	北海道	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1877年 (明治10年)	改修年	2015年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事（構造用合板補強）</li> </ul>
	当初設計	妻木頼黄	改修設計	文化財建造物 保存技術協会	
	当初施工		改修施工	清水建設	
	用途(旧)	学校	(新)	学校	
	構造(旧)	木造	(新)	木造	
	規模	(蚕室) 2F、476m <sup>2</sup>			
岩手銀行赤レンガ館 (岩手銀行(旧盛岡銀行)旧本店本館)	所在地	岩手県	文化財種別	重要文化財	
	竣工年	1911年 (明治44年)	改修年	2016年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事</li> <li>・保存修理工事</li> </ul>
	当初設計	辰野・葛西建築設計事務所	改修設計	文化財保存計画協会	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行	(新)	集会施設	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造	
	規模	2F、693m <sup>2</sup> (8,223m <sup>2</sup> )			
旧庄商業銀行 煉瓦倉庫	所在地	埼玉県	文化財種別	登録有形文化財	
	竣工年	1896年 (明治29年)	改修年	2016年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨耐震壁設置</li> <li>・2階構造スラブ増設</li> <li>・屋根鋼板による耐震補強</li> <li>・外壁煉瓦補強</li> <li>・エレベータ新設</li> </ul>
	当初設計	岡本鑒太郎 清水釘吉	改修設計	福島加津也+富永祥子 建築設計事務所	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	銀行倉庫	(新)	資料館	
	構造(旧)	煉瓦造	(新)	煉瓦造、S造	
	規模	2F、314m <sup>2</sup> (632m <sup>2</sup> )			
ホテルニューグランド	所在地	神奈川県	文化財種別	市認定歴史的建造物	
	竣工年	1927年 (昭和2年)	改修年	2016年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新館タワーを増設(当社設計施工)し、本館は保存</li> <li>・中庭を市民広場として開放</li> <li>・旧館天井保存改修(漆喰天井)</li> <li>・耐震改修工事</li> <li>・外部イルミネーション工事</li> <li>・内部改修工事(客室・店舗)</li> <li>・平成7年度BELCA賞</li> <li>・ベストリフォーム・ビルディング部門受賞</li> </ul>
	当初設計	渡辺 仁	改修設計	清水建設	
	当初施工	清水組	改修施工	清水建設	
	用途(旧)	ホテル	(新)	ホテル	
	構造(旧)	SRC造+RC造	(新)	SRC造+RC造	
	規模	6F-PH1F、2,481m <sup>2</sup> (9,994m <sup>2</sup> )			